

【支部だより】

「平成 19 年度 山口支部総会報告」

菊も盛りとなりました平成 19 年 11 月 17 日、山口の中央に位置する湯田温泉で山口支部総会を開催いたしました。今回は、早朝よりゴルフも企画し会員の懇親を深めて頂きました。この日は、天候にも恵まれ気持ちの良いゴルフが楽しめたものと思います。

その後、17 時より特別講演として山田勝彦先生に学校が大学に昇格するまでの貴重なお話をして頂きました。なかでも、専門学校から短大に移行するとき、短大から大学に昇格するときのご苦労はお話を拝聴するまで知る由もありませんでした。

そして、我々にまだまだ出来ることはなかったのか、反省することしきりでした。山田先生の歯切れの良い声を聞くにあたり、昔の授業を参加会員全員が思い出しておりました。

この後、総会へ移りましたが、初めに本年 7 月にご逝去されました前学友会会長石山忍先生のご冥福と昨年 2 月に若くしてご逝去されました長門総合病院技師長岡田文行先生の死を悼み黙祷を全員で捧げました。

次に、埜藤眞純学友会長のご挨拶を頂きました。学友会長の抱負、今後の学友会のあり方、学友会の経済状態などを聞くことが出来ました。学友会本部に対し、さらに協力体制を取れるよう努力したいと思います。引き続き、懇親会に入り乾杯の音頭を野口桂司先生にとって頂きました。更に大学の笠井俊文先生、小田紘弘先生にご挨拶を頂きました。

引き続き全員が自己紹介をして楽しいひと時を過ごすことが出来ました。本当に遠路、ご参加頂きました山田先生、埜藤会長、笠井先生、小田先生には深くお礼申し上げます。次回も参加を宜しくお願い致します。

伊藤実穂 記

「平成 19 年度 京都支部総会報告」

去る 2 月 16 日(土)に京都支部総会が、料亭光悦にて開催された。小雪の舞い散るなか 50 名前後の会員が集まり、大澤氏(64 回)の司会で学術講演会が始まった。一般撮影における講演が二題あり、最初は京都大学医学部附属病院勤務の木下氏(57 回)で、近年は 1 年に 1 回学校で講義を行なっておられます。一般撮影における心構えや被曝、再撮について「なるほど」と思える内容であった。次に京都府立医科大学附属病院勤務で、実習生にも人気の実習教官である塩山氏(57 回)に CR から FPD への流れや特徴を笑いも交えながら語って頂いた。最後に島津製作所の辻氏に乳房撮影の最新情報を語って頂いたのであるが、軽い圧迫の後フィルムで乳房を引っ張りながら均一な圧迫を試みるなど驚きの内容であった。

引き続き、支部総会に移った。出石のつたない挨拶で始まったのであるが、高橋学長、埜藤会長の挨拶で引き締め、廣瀬事務局長、岩元兵庫支部長、岩崎滋賀支部長無事総会を終える事ができました。(お仕事の都合により遅れてご参加頂いた橋大阪支部長には、宴会が三会場に分かれていたこともあり、皆様の前で挨拶もして頂けなく大変失礼な事をしてしまいました。この場をお借りしてお詫び致します。)

そのまま写真撮影、交流会と進んでまいりました。司会の北橋氏(58 回)と西谷教授(44 回)の乾杯で宴は始まりました。本年は、吉永君、西岡君の男性陣、加茂さん、小島さん、杉山さんら女性陣の若い衆の協力もあり、例年に比べ若い会員の出席が多く華やかな宴席となった。最後に山田名誉教授(31 回)の校歌で締め括りました。本年度の参加人数は 86 名でした。受付の橋爪さん(64 回)、池 氏(65 回)や西川氏(57 回)、小東氏(61 回)、世良氏(短 1 回)には今年もお世話になりました。また西谷教授には大層助けて頂き毎年毎年ありがとうございます。加えてご参加いただいた皆様にはお礼を申し上げます。また来年もよろしくお願ひします。今年も楽しく過ごせました。未参

加の会員の方も是非一度誘い合っご参加下さい。京都支部総会の出席をきっかけに旧友を復活させてみては!!

出石記

* 通巻 187 号 2008 年 4 月 10 日発行 (H20-No.1) より